

大阪学院大学 2017-2018 年秋学期

大阪弁 JSP

担当教員：

増田 良介

E-mail rmasuda@ogu.ac.jp

授業時間 木 12:50-14:20

オフィス 01-04-06

Office Hours 月 14:30-16:00, 水・金 13:00-14:20 (変更の可能性あり)

Subject code 1011

コース概要

<目標>

- 日本語の有力な方言の一つである大阪弁（関西方言）の特徴を理解し、その背景となる文化や習慣を知る。
- 大阪弁の基礎的な表現を学び、使えるようにする。

<履修条件>

標準語の文法の知識が不安定なうちに方言の知識を学ぶことは、ただ難しいというだけでなく、混乱を招くおそれもあるので、この授業に出席する学生は、標準語の文法をある程度マスターしていることが望ましい。日本語能力試験 N2 合格、あるいはそれと同等のレベル以上が目安となる。

<授業の内容>

- 大阪弁の文法を標準語と比較しつつ説明する。
- 大阪弁のアクセントを練習する。

使用教材

特定の教科書は使わず、プリントを配布する。

課題/宿題

毎授業後、その課で学んだ内容に関する課題を出すので、やってくる

出席

出席は非常に重要である。欠席する場合は必ず連絡すること。出席が3分の2以下になった場合、成績は出ない。また遅刻3回で欠席1回とする。

評価

- 学期中に二度、大阪弁の会話を作って他の学生の前で発表しなければならない。これをもって中間試験および学期末試験とする。
- そのほか、大阪弁の簡単なフレーズを正しいアクセントで読む発音テストを行う。
- 配点は以下の通りとする。

中間・期末試験	各 20%	出席	15%
発音テスト	20%	授業態度	10%
宿題	15%		

スケジュール

スケジュールは学生の人数、レベル、進捗状況等に応じて変更する可能性がある。

第1回(9/7)	第1課 大阪弁のアクセント
第2回(9/14)	第2課 動詞・形容詞の否定形や意向形など
第3回(9/21)	第3課 「～ねん」「～とく」など
第4回(9/28)	第4課 「ちゃう」「あかん」など
第5回(10/5)	第5課 「よう～へん」「どない」など
第6回(10/12)	第6課 「～したる」「～しはる」など
第7回(10/19)	第7課 「しんどい」「ほんま」など
第8回(10/26)	第8課 繰り返しの表現・「～しょう」など
第9回(11/2)	中間テスト
第10回(11/9)	第9課 形容詞のウ音便など
第11回(11/16)	第10課 「～んといて」「かめへん」など
第12回(11/30)	第11課 「そら」「しゃあない」など
第13回(12/7)	第12課 大阪弁の実例：道案内、小説など
第14回(12/14)	第13課 大阪弁の実例：テレビのインタビュー
第15回(12/21)	期末テスト